

## す ず め



R5.10.4(水)

## いじめゼロを目指して

もうすぐ1学期が終わり、今年度も残りあと半分となろうとしています。日々の生活や行事を通して、クラスの友達との仲は深まってきていますか？胸を張って、『うちのクラスが一番いいクラス！！』と言えるでしょうか？では、いいクラスとはどんなクラスだと思いますか？楽しいクラス？盛り上がるクラス？それも大切なことだと思いますが、きっとそれは、『クラス全員が居心地がいいと思えるクラス』だと思います。一部の人だけが楽しく盛り上がっていても、居心地が悪いと感じている人がいれば、それはいいクラスとは言えないと思います。居心地がいいクラスにするためにはどうすればいいか？それは、『相手の気持ちを考えて行動する』ことです。それを積み重ねていくことが『居心地がいい』に繋がっていくのだと思います。このメンバーで過ごせるのもあと半年です。3月の卒業式や修了式で、「ずっとこのクラスでいたい」と思えるような最高のクラスを目指して、みんなで頑張っていきましょう。

さて、10月は「いじめゼロ強調月間」です。10/4(水)にはいじめゼロ集会、10/30(月)からは教育相談が行われます。10月はイエローリボンを着けて、いじめ撲滅に向けて意識を高めていきましょう。

## 【イエローリボンとは】

黄色には、「嬉しさ」「楽しさ」「暖かさ」「幸せ」「希望」などの意味があり、「命を守る」という意味も含まれています。イエローリボンを身につけることで、黄色にこめられる思いを感じ、いつも以上に周りの人に対する言葉遣いや態度などで、行動に移していきましょう。



## 【相手の気持ちを考えるとは】

みなさんは、相手の気持ちを考えて生活していますか？これを言ったら相手はどう思うか。これをやったら相手はどう感じるか。お互いが相手の気持ちを考えて生活できたら、とっても楽しくて、とても居心地のいい環境になります。自分の隣の席の人や同じ班の人、クラスの友達に対して、どう接していますか？困っているときに、「手伝おうか？」「大丈夫？」と声をかけたり、係の仕事を忘れていた人がいたら、さりげなく手伝ってあげたり。ちょっとしたことでも、声をかけてもらったり助けてもらったりした方は、とてもうれしくて、心があたたかくなるものです。その感謝の気持ちは素直に、「ありがとう」と言葉で、しっかりと伝えましょう。そして、今度はどこかで相手に恩返しができるように、相手のことを考えて生活しましょう。このようなことを積み重ねていくことで、素敵なクラス、素敵な学年、素敵な雀宮中学校になっていきます。常に相手の気持ちを考えて、「ありがとう」が飛び交うような雀宮中学校になってほしいと思います。

## 【相手の気持ちを考えて行動できているかのチェックリスト】

- 朝、教室に入るときに、元気に「おはよう」とあいさつをしている。
- それに対して爽やかに「おはよう」と返している。
- プリント配付時に、前の人からプリントを回してもらった時に「ありがとう」と感謝を伝えている。
- となりの席の人が欠席などでいないときに、配られたプリントを机の中にしまっている。
- 朝の会・帰りの会で、日直の人が話をするときは、目を見て話を聞いている。
- 朝の会・帰りの会で、係の人が教科連絡をすることに対して「はい」と大きな声で返事をしている。
- 班を作るときには、間をあけずにしっかりと机と付けている。(コロナ対応の場合を除く。)
- 困っている人がいた時に、手伝ったり、声をかけたりするなど親身になって行動している。

これらの項目は、居心地のいいクラスになるための最低限の項目です。これ以外の項目も、生活の中にはたくさんあると思うので、クラスごとに話し合って行動してみてください。もしも、8項目の中で、当てはまっていないものがあったら、すぐにクラス全体で実践して、『居心地のいい最高のクラス』をつくっていきましょう！